



11月 ぱんだぐみだより

令和元年 11月1日
認定こども園 新宿ベアーズ
担当

先週に行われた「あそび会」も楽しく終わることができ、お忙しい中、皆様にご参加いただきありがとうございました。ぱんだ組の子どもたちも日ごろの保育のなかで楽しく遊びながら覚えたこと、出来るようになったこと、好きになったことなど沢山の遊びの中から得たものを発揮してくれたと思います。また、保護者の方々の温かい拍手に見守られて子どもたちもいっそう頑張れたと思います。本当にありがとうございました。



- 今月のねらい
- 丁寧な手洗い、うがいなど身のまわりのことを自分でしようとする。
 - イメージを膨らませながら、友だちと一緒にごっこ遊びや表現遊びを楽しむ。
 - 身近な秋の自然に興味をもち、見たり触れたりして親しみをもつ。
 - 音楽に親しみ友達と一緒に歌ったり、曲やリズムに合わせて楽器を鳴らしたりすることを楽しむ。

<11月の予定>

6日(水) 身体測定(2,3,4歳児)

12日(火) 避難訓練

《たのしかったよ!あそぶかい!》

☆ハロウィンたのしかった!

☆チェッコリ玉入れ たのしかった!

☆よーいドンがたのしかった!

☆さんさんたいそう!

☆ハロウィンダンス!

☆あのね、ハロウィンダンスたのしかった

☆ハロウィンダンス!

☆さんさんたいそう たのしかった!

☆さんさんたいそうとチェッコリとハロウィン

よーいドンとマットコロコロー!

たくさんの方が思い出に残ったようですね!これからも楽しい経験をたくさん子どもたちに挑戦してもらいたいです。

《遊びの中から育つ》

先日散歩である公園に行った時、いつものように好きな遊びをしているとある子から「だるまさんが転んだ、やりたい!」という声が上がりました。そうすると「やりたい!やりたい!」と何人も集まり始めたので、「ようし、やろうか!」子どもたちはまだ詳しいルールは知りませんが、やってみることにしました。「だるまさんがころんだ!」とおにである保育士がみんなの方を振り向くと、そのまま歩いたり、ぐにゃぐにゃしていたり、もちろん動いたら、おにと手をつなぎます。そんなことを何回も繰り返していると、自然とおにが振り返るとピタッ!と止まり体を動かさなくなった子どもたち、そのうち遊びを見ている子が「〇〇ちゃん、動いた〜」。細かく伝えなくても楽しい遊びからだんだんとみんなで楽しく遊ぶルールを覚えていくんだなあ、遊びながら育つことの本質を見たように感じた一場面でした。これからも子どもの気づきと姿を大切に!保育につなげていきたいです。

